

# 立会演説会録画実況

## — 参院選東京地方区定数4 —

- 司会者 「来る七月七日行われます、参議院東京都選出議員選挙の立会演説会を行います」
- 候補者1 「ただいま御紹介にあずかりました石川八郎であります。自民党から共産党までのさくらの方がもう皆さんお帰りになって、真実の有権者の方々に、まじめに、真剣に、政策を訴えて御批判をいただきたいと思います」
- 候補者2 「御紹介いただきました武内寿美子でございます」
- 候補者3 「皆さん今晚わ。自由民主党の安井謙でございます。もう長い間、東京地方区から出ておりまして、皆さん方、たいへんお世話にあいなおしております」
- 候補者4 「紹介にあずかりました福山建定であります」
- 候補者5 「公明党の阿部憲一でございます。財界の為の政治ではなくて、あくまでも庶民の為の政治（ブザー）、この実現の為に真剣に斗って参ることをお約束申しまして（ブザー）、私のごあいさつと致します」
- 候補者6 「私は、今回で五回出てます。今、新聞社あたりでやっている有力候補という名称はなんですかあれは——」
- 候補者7 「誰よりも厳しく田中首相と戦う為に、一票でも良い、この首都東京で自民党よりも勝たせて欲しいと思います。（拍手）」
- 候補者8 「私は国会タイムス社長五味武でございます。私はあえて自らを参議院候補とは申しません」
- 候補者9 「私三十四才の若さをもってこのたび食糧品販売業からひととびに参議院議員に立候補したものでございます。佐藤三郎でございます。三十四才の若さと血と汗と貧乏のかたまりこそ本人です。
- 候補者10 「ここの選挙だって二十人でおる。七名だけが大物だと写真入れて何回も何回も皆さん報道するでしょ。どうして七人が大物で、赤尾は小物ですか（爆笑）」
- 候補者11 「紀平てい子でございます。理想選挙でがんばってまいります」
- 候補者12 「民社党の栗原れいじであります。民社党がどうしても信じられないというならば、民社党でなくても良いから、はっきり田中自民党内閣を指さして文句を言って下さい」
- 候補者13 「今晚わ、野坂昭如と申します。かって焼跡のうえでもって、僕の妹は他の多くの浮浪児と同じく、僕の手の中で飢え死にしました。僕はとにかく大人を恨むことでしか焼けあとの上を生きていなかった」
- 候補者14 「日本共産党の上田耕一郎です。東京地方区には上田という候補者が二人おりますので、ぜひ名前の耕一郎もおぼえていただきたいと思います」
- 候補者15 「有田でございます。前々回の衆議院選挙の時に第六区から出させていただきました。その時でもまたホウマツ候補といわれておったわけで——」
- 候補者16 「政権をめざす門出を祝って欲しい」
- 候補者17 「宮島鎮治です。やむにやまれぬ気持から立候補したのであります」
- 候補者18 「水藤忠七でございます」
- 候補者19 「人類は今や五十万発の原爆であと二十年か三十年で全部死ぬといわれているんだ。物価問題がなんだ。そんな下らないことを言っている時じゃないんだ」
- 候補者20 「一番けつの田尻、尻から二十番目に皆さんの血税によってここに立つということは光栄のいたりであります」
- 司会者 「以上をもちまして本日の立会演説会を終了致します」